

地域と協働した関エスペシャリストの育成

～ 将来のスペシャリスト（工業人）としての学力・人間力の充実を目指す ～

(知) 基礎学力と技術 (徳) 技能・創造性の育成 豊かな人間性の育成 (体) 健康な心身の育成



地域のニーズ→生徒・教職員で共有

学校スクールポリシーの公表
学校運営協議会

令和4年度
高校の魅力化促進事業(県単事業)

学校テーマ「関工学びのOUTPUT」

工業人として地域産業を支える人材

「18歳の自立」

一関工業高等学校

地域の地方創生・持続可能な発展

【産・学・官】連携

【産】

- ・北上川流域ものづくりNW
- ・岩手県建設業協会
- ・岩手県電気工業協会
- ・両磐インダストリアルプラザ

【学】

- ・岩手大学(半導体アカデミー)
大学院生による出前授業
- ・市内小・中・学童等

【官】

- ・岩手県(高校の魅力化促進事業)
- ・一関市(地域産業講座、ILC、SDGs)
- ・地区センター

管内・県内就職の%UP R3 65% (公務員含む) (+16%)

就職: 第一志望内定率 93%、技術系公務員 1次合格率 100%

課題と解決に向けた取組内容

【 職業理解 1年次 】

仕事を知る

- ・工業技術基礎
- ・工場見学・現場見学
- ・普通・専門科目の充実

【 将来設計 2年次 】

地域産業を知り・目標を考える

- ・「地域産業」講座の開設
- ・就業体験(5日間) 10月実施
- ・資格取得(国家資格・技能検定等)
- ・工業実習
- ・工場見学・現場見学
- ・普通・専門科目の充実

【 生きる力 3年次 】

探究する力・価値を創造する力を育成

- ・資格取得(国家資格・技能検定等)
- ・「知識・技術を地域につなげるプロジェクト」
(一関市 SDGs、ILC 推進室と連携)
- ・出前授業(エネルギー教育関連等)
- ・工業実習、課題研究
- ・工場見学・現場見学
- ・専門科目の充実

地域の工業高校としての人材育成
新学習指導要領・岩手県新教育振興計画

< 基礎力・資格取得の充実・学びを生かす・地元企業を知る・学ぶ >
< らしさ、ならでは、だからこそ >

地域連携プロジェクトイメージキャラクター デザイン: 鈴木なごみ





令和4年度 関工学びの OUTPUT

学んだ知識を様々な教育活動に OUTPUT することで、生徒個々の学びを深めることを目的とした教育活動を実践しています。

1 地域産業講座（総合的な探究の時間） 2年生

管内企業の代表者ならびに技術者の方から講話をいただき、地域産業の理解を深めるとともに、自らの将来を具現化する進路選択の一助とする。本講座は一関市との連携で年5回の講義を各科で実施し、2年生の就業体験学習に結びつけています。

- 第1回 4月23日（土） 保護者対象の市長講話
 - 第2回 5月25日（月） 市長講話
 - 第2回 6月1日（水）
 - 第3回 7月13日（水）
 - 第4回 9月14日（水）
 - 第5回 10月26日（水） 市商工労働部
- } 各科（3科 にそれぞれ会社の方が講演

2 「技術・知識を地域につなげるプロジェクト」（課題研究） 3年生

3年生が自分たちの知識・技術を用い、それぞれの地域にある「未知の課題」に対峙するプロセスを通して、「高校で培った知識・技術の意味づけ」を行い、さらにより自分らしい未来を切り開いていくための「探究する力」「価値を創造する力」を高めることを目的に取り組んでいます。 時間帯は、15:50～16:50

講師 岩手大学 理工学部 電気電子・情報システム工学

高木 浩一 教授

① 巖美地区 ② 萩荘地区 ③ 企業

4月27日（水）「SDGsの説明、取り組み方」顔合わせ

*各地域での活動 萩荘地区、巖美地区

*企業連携 (株)プレステージ・インターナショナル（年間6～10回の講義を予定）

11月30日（水）地域プロジェクト中間発表会

2月4日（土）全体発表会（市内施設）

3 岩手大学半導体アカデミー（工業技術基礎・課題研究） 電気電子科・電気科・電子科

本県の自動車産業と半導体産業は、より密接な関係で発展していく分野である。本校では電子デバイスの学習を深めるため、岩手大学大学院生の出前授業を受講し、半導体の特性実験をとおしてセオレットを作成し、半導体の理解を深めています。

- ① 6月22日（金）全体講義
- ② 6月27日（水）大学院生による実習講義
- ③ 7月11日（月）大学院生による実習講義
- ④ 7月25日（月）大学院生による実習講義

*3つのテーマを大学院生が先生となり生徒に指導

4 出前授業 電気電子科 3年生

エネルギー環境教育に係る各種実験を域内の小中学生に出前授業することで、生徒個々のスキルを高めるとともに、小中学生が理科で学習するエネルギー環境学習の理解を深めることができます。

No.	新しい科学	対象	内容
1	新しい科学 単元3/電気の世界	中学 2年	電流の性質：直列・並列接続（電圧と電流） 電流と磁界：電磁石と磁界、直流と交流 静電気と電流：静電気と放電、電流の正体
2	新しい科学 単元5/科学技術と人間	中学 3年	いろいろなエネルギー：利用、保存と損失（移り変わり） 資源と発電法、放射線の性質
3	新しい理科4 3 電気のはたらき	小学 4年	モータ、自動車、直列・並列つなぎ 光電池のはたらき
4	新しい理科5 10 電気が生み出す力	小学 5年	電磁石の性質、はたらく力を大きくする 電磁石でおもちゃを作ろう
5	新しい理科6 9 電気とわたしたちの暮らし	小学 6年	電気をつくる、ためる、熱にかえる 電気を利用して物を動かそう
6	新しい理科6 10 電気とわたしたちの暮らし	小学 6年	プログラム学習